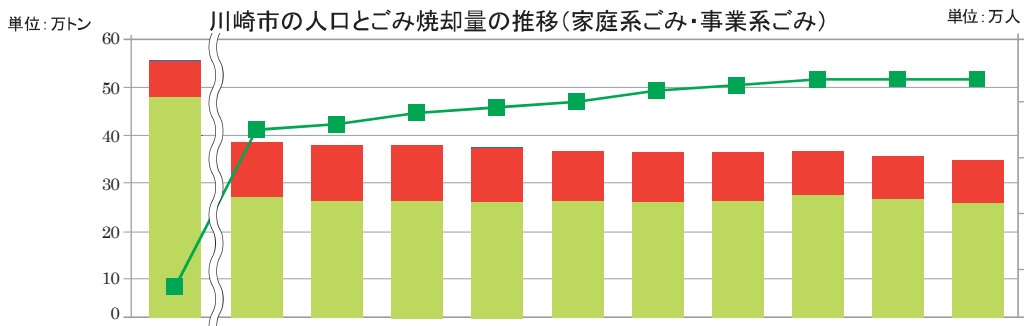


地球環境にやさしい持続可能なまちの実現をめざして

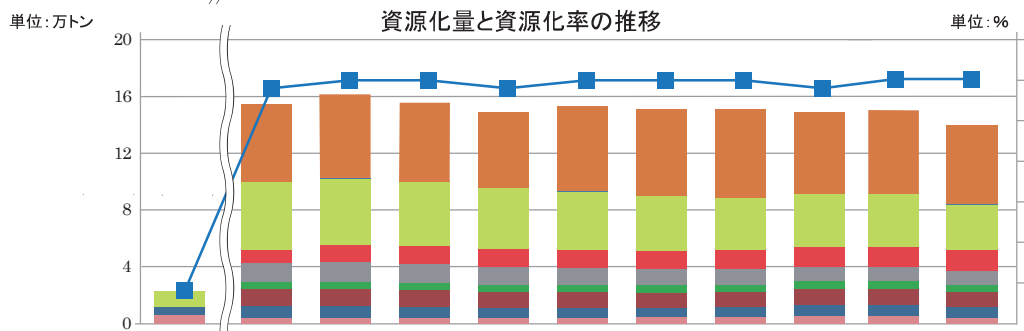
川崎市では、平成28年3月に川崎市一般廃棄物処理基本計画(ごみ減量 未来へつなげる エコ暮らしプラン)を策定しました。基本計画では、循環型社会の構築はもとより、循環を基調とした生活の質の高さと環境の保全を両立した環境配慮型の“エコ暮らし”なライフスタイルへの転換を図りながら、持続可能な都市を目指していきます。

令和4年3月に策定した「第3期行動計画」に基づき、各種広報媒体を活用した普及広報やイベントにおける普及啓発等、ごみの適正排出・分別の徹底に向けた各種広報や出前ごみスクール等の環境教育・環境学習等を実施することにより、ごみの減量化・資源化を推進します。また、近年、地球温暖化や海洋汚染、生態系への影響の観点から、世界的な課題となっているプラスチックごみについて、マイボトル・マイバッグの利用促進や事業者へのレジ袋の削減要請等、プラスチック資源循環に向けてより一層取組を進めていきます。

ごみ処理・リサイクルに関するデータ ①



項目	平成2年度 ^{※7}	25	26	27	28	29	30	令和元年度	2	3	4
焼却ごみ全体(トン)	554,371	377,363	370,849	371,270	366,016	359,169	356,233	356,044	357,662	348,017	340,093
家庭系焼却ごみ	473,385	259,209	249,626	251,273	249,303	249,632	248,295	250,239	262,744	254,060	245,933
事業系焼却ごみ	77,188	118,017	120,819	119,547	116,333	109,208	107,616	105,486	94,918	93,957	94,160
道路清掃ごみ ^{※9}	3,798	424	404	450	380	329	322	319	—	—	—
人口(万人) ^{※1}	117	145	146	148	149	150	152	153	154	154	154



項目	平成2年度 ^{※7}	25	26	27	28	29	30	令和元年度	2	3	4
資源化量全体(トン) ^{※2}	22,352	154,299	161,541	155,552	148,983	153,125	150,678	150,991	148,595	150,927	142,604
粗大・小物金属資源化分(トン) ^{※10}	6,123	3,814	3,860	3,769	3,805	3,795	4,119	4,342	4,665	4,426	3,988
空き缶(トン)	4,817	7,859	7,722	7,046	6,270	6,845	6,750	7,181	7,842	7,723	7,399
空きびん(トン)	12	11,921	11,960	12,225	11,293	11,125	10,580	10,379	11,395	11,056	10,381
ペットボトル(トン)	0	5,168	5,076	5,042	4,991	4,751	4,846	4,842	5,279	5,373	5,426
ミックスペーパー(トン)	0	13,306	14,063	13,618	13,010	12,530	11,897	11,409	10,356	9,990	9,896
プラスチック製容器包装(トン)	0	9,008	12,395	12,587	12,753	12,686	12,723	13,170	14,288	14,527	14,465
資源集団回収(トン)	11,400	47,999	46,654	45,048	42,773	40,811	38,642	36,863	36,995	35,974	34,253
小型家電(トン)	0	2	79	199	57	24	27	28	38	30	26
使用済み乾電池(トン) ^{※6}	0	0	268	255	287	275	293	284	319	308	292
その他資源物(トン) ^{※3}	0	395	221	232	285	287	265	260	211	220	200
事業系資源物(トン)	0	54,827	59,243	55,531	53,459	59,996	60,536	62,233	57,207	61,300	56,278
資源化率(%)	4%	29%	30%	30%	29%	30%	30%	30%	29%	30%	30%
総排出量=焼却ごみ+資源化量	576,785	531,949	532,390	526,822	514,999	512,294	506,911	507,035 ^{※8}	506,257 ^{※8}	498,944 ^{※8}	482,697
1人1日当たりごみ排出量(g) ^{※5}	1,346	1,006	998	976	947	933	916	905	902	887	858

※1 人口は、各年度の10月1日現在の人口に基づきます。
 ※2 資源化量とは、家庭系資源物及び事業系資源物を含めて算出したものです。
 ※3 その他資源物とは、自主回収古紙、古布及び蛍光管の合計値です。
 ※4 総排出量=焼却ごみ+資源化量
 ※5 1人1日当たりごみ排出量とは、一般家庭(家庭系焼却ごみ・家庭系資源物)、事業者(事業系焼却ごみ・事業系資源物(事業活動に伴い出される資源物))、その他(道路清掃ごみ)の合計を人口及び年間日数(うるう年の場合は366日)で除したものです。

※6 使用済み乾電池を安定的にリサイクルすることができるようになったため、平成26年度から資源化量の内訳へ記載することとしました。
 ※7 平成2年度は本市が「ごみ非常事態」を宣言した年です。
 ※8 令和元年度東日本台風で発生した災害廃棄物は含まれていません。
 ※9 令和2年度から道路清掃ごみは、事業系焼却ごみに含まれています。
 ※10 令和2年度から一時多量ごみ資源化分を含みます。

※災害廃棄物は5,086t(R1)、1,210t(R2)、213t(R3)発生しており、上記には含まれていません。